



注意書き：

眠気またはめまいのおそれ

飲み込み、気道に侵入すると有害のおそれ

水生生物に非常に強い毒性

〔安全対策〕

使用前に取扱説明書を入手し、すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。

保護眼鏡／保護面／保護手袋を着用すること。

屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。

熱／火花／裸火／高温のものから遠ざけること。禁煙。

静電気に対する予防措置を講ずること。

取扱い後はよく手を洗うこと。

ミスト／蒸気の吸入を避けること。

環境への放出を避けること。

容器を密閉しておくこと。

〔応急措置〕

飲み込んだ場合：ただちに医師に連絡すること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合は、医師の診断を受けること。

気分が悪い時は、医師に連絡すること。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚にかかった場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。多量の水(流水／シャワー)と石鹸で皮膚を洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合、医師の診断／手当を受けること。

暴露または暴露の懸念がある場合：医師の診断／手当を受けること。

〔保管〕

容器を密閉し、涼しい所／換気の良い場所で保管すること。

施錠して保管すること。

〔廃棄〕

内容物／容器を国／都道府県／市町村の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理すること。

上記で記載が無い危険有害性は分類対象外または分類できない。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	： 単一製品
化学名又は一般名	： シクロヘキサン
別名	： ヘキサヒドロベンゼン
化学特性	： C6H12
分子量	： 84.16
CAS 番号	： 110-82-7
含有量	： 99.99 %
官報公示整理番号(化審法)	： 3-2233

官報公示整理番号(安衛法) : 公表

#### 4. 応急措置

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、安静保温に努め、医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。多量の水(流水/シャワー)と石鹸で皮膚を洗うこと。  
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当を受けること。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診断を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 水でよく口の中を洗浄し、水に活性炭を懸濁した液を飲ませる。吐かせないこと。直ちに医師の手当を受ける。
- 応急処置をする者の保護 : 個人用保護具を着用すること。

#### 5. 火災時の措置

- 消火剤 : 粉末、二酸化炭素、泡、水噴霧。
- 使ってはならない消火剤 : 棒状注水。
- 火災時の特有危険有害性 : 燃焼または高温により有毒なガス(一酸化炭素等)が発生する為、呼吸保護具を着用する。
- 特有の消火方法 : 火元の燃焼源を断ち、消火剤を用いて消火する。移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合には周辺を水噴霧で冷却する。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。空気呼吸器等の保護具を使用する。

#### 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 付近の着火源となるものを速やかに取り除く。着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。  
屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。
- 保護具及び緊急時措置 : 作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、ガスを吸入したりしないようにする。
- 環境に対する注意事項 : 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。
- 回収、中和 : 火気厳禁とし、適切な保護具を着用してできるだけ回収する。こぼしたところを完全に掃き取った後、大量の水を用いて洗い流す。
- 二次災害の防止策 : 漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。風上から作業して、風下の人を退避させる。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 火気厳禁。  
高温物、スパークを避け、強酸化剤との接触を避ける。
- 局所排気・全体換気 : 屋内作業場における取扱い場所では、局所排気装置を使用する。
- 安全取扱注意事項 : 容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。  
漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに蒸気を発生させない。  
使用後は容器を密閉する。  
取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。  
取扱い中に飲食、喫煙をしてはならない。  
休憩場所では手袋その他汚染した保護具を持ち込んではいない。  
取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。  
吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れたりしないように、適切な保護具を着用する。
- 保管
- 適切な保管条件 : 直射日光を避け、換気の良いなるべく涼しい場所に密閉して保管すること。  
保管場所で使用する電気機器は防爆構造とし、機器類はすべて接地する。  
強酸化性物質、火源の近くに保管しない。
- 安全な容器包装材料 : ガラス

※標準物質としての適切な保管条件、使用に関する注意事項については、認証書を参照のこと。

## 8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 作業環境評価基準  
設定されていない

許容濃度

- ・ OSHA PEL : air TWA 300ppm
- ・ ACGIH TLV : TWA 300ppm
- ・ 日本産業衛生学会 : 150ppm, 520mg/m<sup>3</sup>

設備対策

- 換気・排気 : 屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。  
取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

保護具

- 呼吸器の保護具 : 有機ガス用防毒マスク、空気呼吸器
- 手の保護具 : 保護手袋
- 目の保護具 : 保護眼鏡
- 皮膚及び身体の保護具 : 保護衣、保護長靴

## 9. 物理的及び化学的性質

・外観	: 揮発性液体
・色	: 無色透明
・臭い	: 石油ベンジン臭
・pH	: データなし
・融点	: 6.0～7.0 °C
・沸点	: 80.7 °C
・引火点	: -20 °C
・爆発範囲	: 1.33～8.35 %(v/v)
・蒸気圧	: 13.0kPa(25°C)
・相対蒸気密度 (空気 = 1)	: 2.9
・比重又は嵩比重	: 0.777～0.781 (25/20°C)
・溶解度	: 水に難溶 (0.36g/100ml 水, 16°C)、多くの有機溶媒に可溶。
・n-オクタノール/ 水分配係数 (log Po/w)	: 7
・自然発火温度	: 245 °C
・分解温度	: データなし
・燃焼性	: データなし

## 10. 安定性及び反応性

### ◇安定性

- ・通常条件で安定である。

### ◇反応性

- ・酸化剤や過酸化剤との接触で爆発や火災を起こすことがある。

### ◇危険有害反応性

- ・データなし

### ◇避けるべき条件

- ・日光、熱、裸火、高温、スパーク、静電気、その他発火源。

### ◇混触危険物質

- ・データなし

### ◇危険有害な分解生成物

- ・一酸化炭素

## 11. 有害性情報

急性毒性	静脈 ウサギ LDLo : 77 mg/kg 経口 マウス LD50: 813 mg/kg
皮膚腐食性/刺激性	ウサギおよびヒトにおいて皮膚刺激性があるとの記載 (DFGOT vol. 13(1999)), EU-RAR(2004), ACGIH(2002), ICSC(J)(1994)がある。
眼に対する重篤な損傷性 /眼刺激性	ウサギで角膜混濁、虹彩炎、結膜充血・浮腫がいずれも可逆的に見られた (EU-RAR(2004))ほか、動物およびヒトで眼に刺激性があるとの記載 (PATTY(5th, 2001), EU-RAR(2004), ICSC(J)(1994), HSDB(2005))があ

生殖細胞変異原性	る。 DNA 損傷：大腸菌 10 $\mu$ mol/L 微生物を用いる変異原性試験：陰性
生殖毒性	親に体重減少が見られる用量、または親の一般毒性についての記載がない用量で、授乳期の児の体重低値、胎児の体重減少が見られ、雄の生殖器への影響(精巣の萎縮, 精子への毒性)が見られたとの記載 (ACGIH(2002), EU-RAR(2004), DFGOT vol. 13(1999))に基づく。
特定標的臓器／全身毒性 (単回暴露)	動物の多くの試験で中枢抑制が報告されており、麻酔作用があるとの記載が多いが、暴露量のデータがない。ウサギへの経口投与において、区分2 ガイダンス値範囲内の用量で血管損傷が見られたとの記載 (ACGIH(2001))がある。ヒトにおいて気道刺激性があるとの記載 (ACGIH(2001), ICSC(J)(1994))、およびめまい、悪心、意識消失、反射の喪失など中枢抑制があり死に至ることがあるとの記載 (PATTY(5th, 2001))に基づく。
吸引性呼吸器有害性	液体を飲み込むと誤嚥により化学性肺炎を起こす危険がある (ICSC(J)(1994))との記載に基づく。

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性

- ・ ヒメダカ急性毒性 LC50 : 9mg/L・48時間
- ・ 甲殻類(オオミジンコ) : 48時間 EC50=0.9mg/L (EU-RAR, (2004))

### 分解性・濃縮性

- ・ データなし

### 生体蓄積性

- ・ データなし

### 土壌中への移動性

- ・ データなし

### オゾン層への有害性

- ・ データなし

## 13. 廃棄上の注意

- ・ 関連法規および地方自治体の条例に従って廃棄すること。
- ・ 空容器を廃棄する時は、内容物を完全に除去してから処分する。

## 14. 輸送上の注意

国連番号	: 1145
国連分類	: クラス3 (引火性液体)
品名	: シクロヘキサン
容器等級	: PG II
ICAO/IATA	クラス3 等級II PCA305 Y305 CA0307
海洋汚染物質	: 該当なし
注意事項	: 直射日光を避け、落下、転倒等による漏洩及び火気に十分注意し、慎重に運

---

搬する。

---

## 15. 適用法令

### ◇消防法

- ・第4類第1石油類(非水溶性) 危険等級Ⅱ

### ◇労働安全衛生法

- ・施行令第18条の2 名称等を通知すべき有害物 No. 232
- ・施行令第18条 名称等を表示すべき有害物
- ・施行令別表第一の4 引火性の物

### ◇船舶安全法

- ・引火性液体類

### ◇航空法

- ・引火性液体

### ◇海洋汚染防止法

- ・施行令別表第1 有害液体物質Y類物質
- 

## 16. その他の情報

### その他

記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、全ての情報を網羅しているわけではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

記載内容は情報提供を目的としており、取扱い上のいかなる保証をなすものではありません。

---